

JICA 海外協力隊 2023 年春募集
「募集要項」、「事業概要」の記載内容の変更について

2023 年 5 月 26 日
JICA 青年海外協力隊事務局

2023 年春募集の「募集要項」および「事業概要」の印刷版につきまして、下記のとおり記載内容に一部変更がありましたので、お知らせいたします。

「本募集要項」、「事業概要」印刷版をお受け取りになられた皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、本変更についてご留意頂くようお願い申し上げます。

なお、JICA 海外協力隊ウェブサイトには、それぞれ更新版を掲載しておりますので、以下の URL から、ご覧いただけます。

- ・ 2023 年春募集 募集要項 (PDF 版)

<https://www.jica.go.jp/volunteer/application/long/require/pdf/guideline.pdf>

- ・ 2023 年春募集 事業概要 (PDF 版)

<https://www.jica.go.jp/volunteer/outline/publication/pamphlet/pdf/gaiyo.pdf>

記

「募集要項」の変更箇所		
P10	変更前	④ 56 歳以上の方（応募時で 54 歳以上）への髄膜炎菌感染症のリスクのある国への派遣について 髄膜炎菌感染症の予防には、ワクチンが有効ですが、本邦で使用が承認されているワクチン（商品名：メナクトラ）には、56 歳以上への試用経験が少なく有効性・安全性が確立されていないとされているため、予防接種を受けることが困難です。そのため、応募者で訓練所入所時に 56 歳に達する可能性のある方（応募時で 54 歳以上）は、原則として以下のリストにある国への応募はできません。 髄膜炎菌感染症のリスクのある国（派遣休止国） ガーナ、セネガル、ベナン、ガボン、カメルーン、ウガンダ、エチオピア、ケニア、ジブチ、タンザニア、ルワンダ（ブルキナファソ、スーダン、コートジボワール）
	変更後	(削除)

P12	変更前	<p>■新型コロナウイルスのワクチン接種について</p> <p>原則として日本政府が推奨する回数のワクチン接種を終えた方を隊員として派遣することとしています。ワクチン接種のメリット・デメリットを勘案してご自身の判断で応募を検討願います。本件について変更が生じた場合は、JICA 海外協力隊ウェブサイトでご案内予定です。</p> <p>■感染症予防対策について</p> <p>2023 年度の派遣前訓練に関しては、感染予防の観点から、一隊次あたりの人数の低減と集合訓練期間の一部短縮を行い実施しています。2024 年度以降については派遣前訓練実施時期の状況によって変更する可能性があります。</p> <p>任国での活動においては、派遣国の感染状況を踏まえて設定される新型コロナウイルス感染症の予防措置をとった生活、活動上の制約、またそれが十分でない場合には日本で推奨される新しい生活様式等を踏まえての活動、生活を行うこととしています。</p> <p>なお、派遣前に新型コロナウイルス感染症に関する予防・啓発研修を実施しています。</p>
	変更後	<p>■新型コロナウイルスのワクチン接種について</p> <p>JICA 海外協力隊員には、新型コロナウイルスのワクチン接種を推奨します。特に、厚生労働省が示す重症化リスクの高い方（65 歳以上の高齢者、基礎疾患を有する者等）には、ワクチン接種を受けたうえでの渡航を強く推奨します。</p> <p>JICA 海外協力隊員の派遣先となる開発途上国の新型コロナウイルス感染に対応する医療提供体制が、必ずしも日本と同等ではない可能性があることを予めご理解ください。</p> <p>また、派遣先国・渡航経由地の入国に際し、ワクチン接種証明書やウイルス検査等の陰性証明書の提示を求められる場合は、各国の定めに沿った対応が必要となることを、あらかじめご了承ください。</p> <p>■感染症予防対策について</p> <p>政府方針等と最新の感染状況を踏まえて、適切に対応予定です。</p>
P13	変更前	<p>● サモア</p> <p>HIV（陰性）を含む健康診断等医師の英文証明書が必要訓練所入所前に検査必要</p>
	変更後	(削除)

「事業概要」の変更箇所		
P11	変更前	●新型コロナウイルスワクチン（原則として日本政府が推奨する回数のワクチン接種）
	変更後	(削除)

以上